

## 2024年度 公立大学法人大阪第5回役員会議事要旨

日 時：2024年10月9日（水）9時30分～10時10分

場 所：阿倍野キャンパス医学部学舎1階応接室

構成員：福島理事長、辰巳砂副理事長、酒井理事、東山理事、櫻木理事、高橋理事、重松理事、  
中村理事、帯野理事、藤本理事、藤沢理事(ワライン)、宮部理事(欠席)

監 事：白井監事、前田監事

陪席者：露口本部事務機構長、大久保本部事務機構次長、石井本部事務機構次長、  
富宅医学部・附属病院事務局長、千田総務総括部長、柴山企画総括部長、船野学長室長、  
石田総務部長、森岡企画部長、寺田医学部・附属病院事務局事務部長、片山総務課長

### 【審議事項】

#### 1 公立大学法人大阪OMU特別相談役の創設に伴う任命について

担当理事より、公立大学法人大阪OMU特別相談役の創設に伴う任命について説明があり、審議の結果、制度の名称変更を検討することで承認された。

<主な意見等>

- ・報酬は理事長が別に定めることが規定されているが、適切な金額であるか確認いただきたい。
- ・「相談役」という名称について、企業等では廃止しているところが多く相応しいネーミングを再考いただきたい。

#### 2 2024年度 補正予算について

（目的積立金の活用：国際交流宿舍整備事業 [杉本キャンパス]）

担当理事および学務部長より、2024年度 補正予算について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・留学生数について、2028年に900名程度まで増加と見込む根拠を教えてください。  
→中期計画において各取り組み施策を計画しており、留学生受け入れ促進戦略として、入金免除等の施策、大学院英語コースの充実に向けた取組、COIL等を活用した学生の留学機会の増加や派遣留学生のサポートの充実等の施策を実施し、増加を目指していることから設定。
- ・家賃については学生の負担にならないよう配慮いただきたい。  
→宿舍整備と並行し、一定額の家賃補助の設定を検討している。
- ・来年度以降も支出が予定されているのか。全体の目的積立金の取り崩しについてはどのようなのか。  
→来年度も事業費の支出を見込んでおり、目的積立金を取り崩す予定である。
- ・宿舍の利用者は外国人留学生が優先となるのか。  
→外国人のみが利用する場合より、日本人と外国人の混住は非常に効果があるので、外国人留学生を優先しつつ、一定程度の日本人学生の居住も想定している。

## 【報告事項】

### 1 2023 事業年度業務実績に関する評価結果について

担当理事および企画部長より、2023 事業年度業務実績に関する評価結果について説明がなされた。

<主な意見等>

- ・今年度の入試結果含め、今後の入試戦略の方向性や入学者の分析等についてもお示しいただきたい。
- 然るべき時に報告させていただく。

## 【その他事項】

<主な意見等>

- ・本学の大阪・関西万博での取り組みについて、全体概要を説明していただきたい。
- 次回役員会で報告させていただく。

## 【備考】

オンライン会議システムを併用した役員会は、適時的確な意見表明が互いにできる状態であることを確認しており、終始異状なく議題の審議等を終了した。

以 上